

待望の産科婦人科 外来診療開始



新たな生命の誕生を航する船にイメージした南棟

平成27年12月から、公立岩瀬病院で整備を進めてきた南棟（産科婦人科）が完成し、4月3日（月）から外来診療を開始します。長年、地域医療の優先課題として、市と周辺自治体がともに取り組んできた、安心して産み育てるための医療環境づくりに大きな役割を担うことが期待されます。

安心して子どもを産み育てるために

岩瀬郡、石川郡を含む当地域では、「安心して子どもを産み育てるための医療体制の確保」を地域の最重要課題とし、平成26年7月に産科婦人科診療のバックアップ体制が整っている公立岩瀬病院に産科婦人科の開設

を目指すことで合意がなされました。それ以降、病棟の建設を構成市町村が支援し、このほど、公立岩瀬病院に産科婦人科を開設しました。

施設概要と特長

施設の内容は、下の表のとおりです。外観は、新たな生命の誕生を、出航する船にイメージを重ね、既存施設と調和する色彩や材料を使用しています。また、渡り廊下で連結しています。

●主な施設内容

3階	新生児集中治療室 産科婦人科外来	NICU*13床、GCU*26床 診察室、内診室、相談室、回復室、待合渡り廊下（既存病棟3階）
2階	産科婦人科病棟 分娩室、陣痛室	婦人科病室15床、産科病室15床 新生児室、もく浴、調乳、授乳室、指導室 分娩室、陣痛室、処置室、内診室 渡り廊下（既存外来棟2階）
1階	玄関、受付	受付、会計、待合、治療室、駐車スペース

*1 NICU…身体機能が未熟な低出生体重の新生児などが治療を受けて過ごす場所

*2 GCU…低出生体重を脱した赤ちゃんなどが治療を受けて過ごす場所



緊急手術に対応できる分娩室



新生児集中治療室（NICU）

地域医療を守る 市民基金を活用しました

南棟（産科婦人科）の施設整備や備品購入の一部に、「地域医療を守る市民基金」が活用されています。

患者や家族が、診察までの待ち時間を心地よく過ごせるよう、3階渡り廊下に情報図書コーナーや1階キッズスペースを整備したほか、新生児ベッドや待合室の備品購入に基金から2千万円余りを充てました。

地域医療体制の充実を目指して

市民基金は、平成27年4月に、安心して子どもを産み育てるための医療環境の確保と地域医療体制の更なる充実を図るため、また、これらの地域医療を市民の皆さんとともに守り、支え合っていくために創設しました。

地域全体で守る みんなの地域医療

市では引き続き個人や団体の皆さんからの寄附を受け付けています。寄附の方法など詳しくは、市ホームページ、または健康づくり課にお問い合わせください。

医療機関だけに地域医療を任せきりにするのではなく、引き続き医療を受ける皆さんと、それをつなぐ行政が、それぞれの立場で支え合いながら、私たちみんなの地域医療を守っていきましょう。

健康づくり課（須賀川アリーナ内）☎(88)8125

みなさんからの善意を有効に活用



お母さんの横にはベビーベッド



3階渡り廊下の情報・図書コーナー



1階受付前にはキッズスペース



待合室の備品

産科婦人科を初めて受診する人へ

産科婦人科の受付手続きは、南棟（産科婦人科）1階「産科婦人科受付」で行います。

なお、外来棟1階の「総合受付」でも受付手続きが可能です。早い時刻に受付手続きを済ませたい人は、こちらをご利用ください。

詳しくは、公立岩瀬病院にお問い合わせください。

受付時間 南棟（1階受付） 午前8時30分～午前11時
外来棟（1階総合受付） 午前7時30分～午前11時

診療開始 午前9時

救急受付 24時間随時

休診日 土・日曜日、祝日、年末年始

公立岩瀬病院 医事課 ☎(75)3111（代表） 公立岩瀬病院 [検索](#)

